

よっ葉だより

2020 年
3月2日号
No.594

地産地消～いのちと健康



くらしを守る～

よっ葉生活協同組合

2020. 2. 15～16

民間稲作研究所 20周年

日本の稲作を守る会 15周年記念の集い・シンポジウム
過去を学び、今を知り、未来を創る



代表の稲葉光國さんは、有機農業を志して44年。NPO 民間稲作研究所を立ちあげて20年をむかえ、全国各地から有機農業者が150名参加しました。

「田植え後、除草剤を使用しない、機械除草もしない農法を確立」「2回刈り取りと深水管理で水田雑草の発芽生長の特性を科学的に解明し、その発生を耕種的方法で未然に防ぐものです。特に田植え後30日間は水田に入らないということが重要な技術」と話しています。

日本で類を見ないこの農法は、有機稲作は草取りが大変という今までの常識をくつ返せしました。長年、生物多様性の研究として、野草、雑草、小動物の特性を見つけた成果です。よっ葉生協の田植え、稲刈り体験を10年間続けていますが、田植え後田んぼに入ることなく稲刈りをしています。私たちは実体験でこの

やり方が成り立っていることをすでに実感しています。

よっ葉生協が有機米「身土不二」を扱うようになったのは1999年産米からです。産直委員が訪問し、産直だよりに掲載していますが、現在は成苗1本植えですが、当時成苗2本植えでした。研究を重ねて重ねて、現在の農法をつくり出しています。2年間で米・麦・大豆の輪作をすることで、大豆の肥料としての有効活用をすすめています。この3年間ブータンでは除草剤を使わない米づくりの基礎が定着しました。1年間に何度も訪問指導し、機械を持ち込み、また日本からボランティアも参加しました。

有機農業が、環境への負荷の軽減から、環境を良くする農業として、生物多様性を育む努力を強力に進めなければならない程、

環境が悪化しています。よっ葉生協も農薬、化学肥料を使わない農業を共に進めていきたいと思います。世界に誇れる稲作技術です。

——いのちが守られる日本へ—— 川田龍平参議院議員

シンポジウムで被害エイズの被害者として、19才で実名を出して裁判を闘い、国の謝罪と和解を勝ちとった川田さんが講演。国会の農業委員会でネオニコチノイド系農薬、グリホサート除草剤、遺伝子組み換え、ゲノム編集技術の問題を指摘し、国民の健康を守るための農業を訴えました。

国の情報隠蔽で治療のためアメリカの非加熱剤を使い続けることで、子どもの時に感染し、現在も難病を抱えながら議員活動を行っています。お母さんと一緒に先頭に立って、他の被害者のために闘い続けました。日本製の加熱剤を使用した患者は被害を受けませんでした。「いのちを守ることは全人類共通のゴール。国内の政治だけを良くすれば良いということではなく、農薬も、農産物も、食の安全も、地域経済も、医療も、環境も、教育も、人類の前にある問題は全て超党派超国家で取り組んでいかなければならないと思います。」「食の安全議連」を立ち上げ命を守る活動をしていることにエールを送りたいと思います。

会長 畠居



産直委員会発 栃木市・野原さん、壬生町・山川さんを訪ねました（1月21日）

2月1週の「くらら」からお届けが始まっているトマト農家の野原さん、山川さんを訪ねました。
ハウスでは、一段目のトマトが赤くなり始めていました。品種や特性をそれぞれご紹介します。

ネオニコチノイド系農薬不使用です！

野原さんのトマト～とんがり形のファースト系

果皮がやわらかく自動選果や通常の流通ルートにむかないため、スーパーなどではあまり見かけないファースト系トマトです。

トマト作り 40 年になるという野原さんは「味が良いし、とても作り甲斐がある品種です」と言います。

①ウイルス病を媒介する害虫(コナジラミ類)の発生密度を減らすため、粘着トラップを張り巡らせています。

②トマトの花の数が多いので、トマトを成らせる花を選んで不要な花をこまめに摘みとります。

ゼリー部より果肉が多く、食べやすいトマトです。
サンドイッチにもぴったり。ぜひ生食でどうぞ♪



野原さんのトマトハウス



少し色づいています（山川さんのトマト）



山川さんのトマト～ほんわかまるい丸玉系

ぽってりと丸くて、これぞ王道ザ・トマト。

ハウスは、地下水系が豊かな立地にあります。トマトは多湿を嫌うので、なんと！10月の定植後はまだ一度も水をやっていないそうです。

①樹勢が強いので、葉を取り除いて風通しを良くしています。
農薬散布を減らす工夫です。

②病気に耐性がある品種の台木、穂木を使います。半身萎凋病など、ハウスで出してしまうと被害が大きくなってしまいます。樹で完熟させてから出荷します。日持ちもする品種です。
サラダや加熱調理にぴったり。いろいろアレンジしてみてください！

今年の冬は、気温が高いわりには曇天が続いていて、日照不足気味だそうです。毎年トマト作りが難しくなっていると、おふたりとの話。それでも、夏場のハウスの土の太陽熱消毒やトラップの設置、粘着質オイルでの害虫防除、換気管理の徹底など、病気を発生させない工夫がたくさんありました。

トマトは同じ箱で届きますが、箱の外側に農家さんの名前が書いてあります。届いてのお楽しみでどうぞ！

（担当理事 三輪）

【産直委員の感想です】

黒と黄色のマルハナバチが元気に飛び回り、青々と健康的な苗がたくさん並んでいて、お花畑のようでした。この蜂のおかげでホルモン剤を使用しないでトマトが実るようです。毎回、有機・減農薬農家さんを訪問して、自然環境や生き物と共存していくことが、自然で美しいな、と感じます。（委員 飯塚）

野原さんのトマトは少しトンガリのある形で、気候、気温によってトンガリ具合が違うそうで驚きました。箱詰めの時も形が尖っているので、傷が付かない様に2段までしか重ねない、などの配慮を下さっています。

トマトの栽培は、水、肥料が多くても元気が無くなり、夏は太陽の光を調節して気温を調整、芽かき等なかなか手間がかかるそうです。虫が発生した時、予防にテープ等を使い駆除、なるべく薬剤を使用しない様にしていて、嬉しく感じました。実際、農家さんにお会い出来るとお人柄も何となく伝わりますので、産地訪問はとても良い機会だと思います。（委員 高瀬）

同じビニールハウスを使うので、連作の影響について質問しました。収穫が終わったらハウスに水を入れると、夏の暑さで50～60℃になり、ハウスの土の菌が消毒されるそうです。連作にも耐えることを知り、安心しました。（委員 高瀬）

簡単レシピ トマ玉～寒い日はあっためてからだを陽性にしよう～

・トマト 皮ごとくし切り ・溶き卵 卵1～2個分 ・きくらげ 一口大に切る

・たれ ケチャップ+お酢+しょうゆ（+好みで砂糖）エビチリ風に

★ごま油でトマトを炒めます。溶き卵でとじたあと、タレをからめます。

かんたんにおいしくできますよ！

（委員 飯塚）



野原さん



山川さん



おいしい米粉で作りたい!

ふんわりマフィン



ふみさんの
日々のかんたん! おやつ作り

<材料> マフィン6ヶ分

A (薄力米粉 180g
ベーキングパウダー 小さじ1.5)

B (豆乳 140g
菜種油 45g
砂糖 70g)

米粉のアレンジ

- ・米粉の1〜2割りに有機全粒米粉を入れるとより香ばしく、美味しくなります
- ・薄力米粉160g+ココア20gでココア生チョコも!
- ・アーモンドプードルを1〜2割りカロリーをおすすめです!



<作り方>

1. 泡立て器でボウルに入れたAをがっつり混ぜる
2. 別のボウルに入れたBも泡立て器でよく混ぜる
3. 1のボウルに2を流し入れゴムベラでしっかりと混ぜる
4. マフィン型に入れ、180℃で20分焼く

トッピングいろいろ

- ・マフィン型に生地を入れてから上にジャムを少しのせる
- ・すりごまや火炙りごまを生地に混ぜる
- ・ナッツやレーズンも混ぜたりのせたり...
- ・生のフルーツが手に入ったら、バナナやいちご、ブルーベリーのせたり...



くらら 3月3週
554
岐阜県産薄力粉
税込 335円



こちらを使う時は、
Bの砂糖を
抜いてネ!

くらら 3月4週
パンケーキミックス粉
税込 298円

組合員さんの声

「ふみさんの日々のかんたんレシピ」、毎回楽しみにしています。子どものおやつは、小学生と幼稚園の子どもたちも「私も作りたい!」というので、一緒に楽しく手作りしています。豆腐のマフィンは、混ぜるものを色々変えて、定番おやつになりました。2月の「だしつゆ使い方アレコレ」でも、下茹でなしで「野菜のうまみ」たっぷりのおでんのアイデア、とても参考になりました。日々の食事は、常備している調味料で簡単に作れることが一番ですね!これからも、ふみさんのレシピ、楽しみに待ってます!

(宇都宮地区 M・Kさん)

文化イベント情報

■各イベントのお問い合わせは、直接主催者または連絡先をお願いいたします。

那須塩原

那須野が原・九条の会

●イベント

15周年記念講演会 ～誰もが自分らしく生きられる社会をめざして～

お話 ジャーナリスト 伊藤千尋さん

82か国の現地取材を通して、市民の行動が社会を変えている、そのことを熱く語ります。是非そのお話をお聴きください。こんなおかしな政治を変えるために、市民の力をどう発揮すればいいの、一緒に考えましょう。

●日 時

3月29日(日) 13:30~15:30 (開場 13:00)

●会 場

いきいきふれあいセンター 3階多目的ホール
(栃木県那須塩原市桜町1-5)

●料 金

入場無料

●問合せ

印南 TEL 080-5174-3647

お知らせ

上映会「Life 生きてゆく」及びその他のイベントの中止について

3月8日(日)に予定しておりました文化委員会主催の上映会「Life 生きてゆく」を始め、よつ葉生協主催で開催を予定しておりました各種イベントにつきまして、「新型コロナウイルス」の感染拡大防止対策として協議した結果、中止・延期とさせていただきます。参加者全員の安全を考慮した上で、決定いたしました。お申込みいただいた方、参加を楽しみにして下さっていた皆様には、大変申し訳ございませんが、何卒ご了承くださいませようよろしくお願い申し上げます。



「香害110番」上映会

9月26日(木)

栃木委員会



「香害110番 香りの洪水が体を蝕む」上映会では、前半30分ほどDVDを視聴した後、講座参加者の皆さんとの座談会を行いました。DVDでは、実際に被害にあわれている方のお話、またそういった患者さんを診てきた医師による香害の症状や被害の状況、さらにはこの問題に対しての我が国の対応はどのようなものなのか、など、海外の動きとも比較して紹介されていました。座談会では、参加者一人一人が、それぞれの方々の考えや実際に被害にあわれている参加者の体験談に熱心に耳を傾け、この問題を他人ごとではなく自分の問題として真剣に考えていました。このような活動を定期的に行うことで、一人でも多くの方がこの問題を知り、問題意識を持つことがとても重要であると思いました。



「香害110番」DVDの貸し出しを始めます

NO.V-14

組合員さんから、「幼稚園や知り合いのお母さん同士で観たいので、香害110番のDVDを貸してください」との声を多くいただくようになりました。この問題を社会全体で取り組むためにも、出来るだけたくさんの方と共有していただきたいと思います。まずは、幼稚園などの集まりの他、お友達同士やおうちカフェなどグループで視聴していただける方に、優先で貸し出しを開始します。貸出期間は基本的に1週間ですが、開催日によっては2週間も可能です。共同購入注文書のご意見欄の他、メールやお電話でも受け付けいたしますので、お気軽にご相談ください。

世界ダウン症の日 JDS 栃木支部啓発中止のお知らせ

よつ葉だより2月10日号NO.591「文化イベント情報」で3月18日(水)～20日(金・祝)に開催をご案内いたしました。が、「新型コロナウイルス」対策として、中止となりました。ご理解の程、宜しくお願い致します。

ご意見・ご感想をお寄せください。お名前と組合員番号をご記入の上、共同購入注文書またはお手紙でお願いします。掲載の方には粗品をプレゼントいたします。※掲載するにあたって事前ご連絡をすることはありませんので、ご了承ください。

東日本大震災・東電原発事故での支援金 募金報告 (2月3週分)

ご協力ありがとうございます。

組合員さんの温かいお気持ちが今週も寄せられています (単位:円)

放射能から子どもを守る募金 (900番)	6,600
震災孤児を支援する募金 (910番)	14,500
「有機農業と国産種子」募金 (920番)	6,800
合 計	27,900

共同購入注文書裏の「10品以上の記入欄」に該当番号と数量をご記入ください。WEB注文の場合は、左側「企画商品」内の「復興支援募金」をクリック。一口100円の募金になります。

●編集・発行よつ葉生活協同組合 小山市栗宮1223

☎0120-07-1613 TEL 0285-45-9100 FAX 0285-45-9101

HP <http://yotsubacoop.jp/>

よつ葉だよりメールアドレス yotsubadayori@yahoo.co.jp

